個人質問

公明党
長谷部（はせべ） 竜作（りゅうさく）
議員

ゴミ収集事業について

問 山武・松尾・蓮沼地域（山武郡市環境衛生組合の収集地域）の資源・不燃・有害ごみ集積場が、可燃ごみ集積所と比べ少ないのはなぜか。

答 **市長** 資源・不燃・有害ごみの排出頻度が少ない事と、収集に係る時間や経費が増加する等の理由から、各地区一カ所の集積所となっています。また、成東地域は東金市外三市町清掃組合で処理をしているので、分別種類に関係なく、集積場は一緒になっています。

問 各ごみ集積場の設置数はいくつか。

答 **経済環境部長** 可燃ごみは1千253カ所、資源・不燃・有害ごみは220カ所です。

問 将来、成東地域も山武郡市環境衛生組合で収集すると聞いたが、どうなるのか。

答 **経済環境部長** 平成40年度から山武郡市環境衛生組合で一括処理を予定しています。

収集方法については、今後、山武郡市環境衛生組合が中心となって検討を行っていきます。

問 山武郡市環境衛生組合の担当地域でも、各ごみの集積場が同じ場所になっている地域もあるが、どういう理由か。

答 **経済環境部長** 比較的新しい地区では、不燃ごみ集積所が確保できない地域もあり、可燃ごみと一緒の集積所に集積をする地域もあります。

問 不便・不公平を感じている市民がいるが、どう考えているのか。

答 **経済環境部長** 今後、不公平感の解消や高齢者・障害者に優しい生活環境を目指して検討していきます。

外国人居住者について

問 外国人居住者の増減傾向はどうか。

答 **市民部長** 過去5年間で146人、21・6％の増加、また出身国別ではスリランカ国の転入者が増加しています。

問 外国人に対する窓口対応はどうか。

答 **市民部長** 住民異動票に英語表記や、シンハラ語の表記で注釈をした記載例を作成してあります。また、転出される方には、税金の納付確認も行っています。

問 外国人居住者による納税の実態はどうか。

答 **市民部長** 日本語がわからず、納付書が読めない方が多いこと等から、収納率が余り高いと言えない状況です。今後、日本語がわからない方でも税制度を理解し、納付できるような工夫を検討していきます。

問 乳幼児の健診・母子手帳などはどうか。

答 **保健福祉部長** 母子手帳については、市販されている外国語版母子手帳を用意し、対応しています。

今後は、外国語に対応する妊娠届出書、予防接種予診票等を、検討していきます。

問 外国籍児童数の就園状況はどうか。

答 **保健福祉部長** 現在就園している児童は、10世帯、14名です。

問 保護者が日本語を理解できない場合の意思疎通は図れているか。

答 **保健福祉部長** 通知文等では伝わりにくい保護者に対しては、送迎時等を利用して、保育士から直接お話をする等、意思の疎通に努めています。

問 小中学校に日本語指導が必要な児童生徒はいるか。

答 **教育部長** 小学校に1名、中学校に3名、計4名います。

問 どの様に対応しているか。

答 **教育部長** 教科によっては、個別に日本語の読み書きを重視した学習を行っています。

問 保護者が日本語を理解できない場合の意思疎通は図れているか。

答 **教育部長** その場合、連絡などは生徒本人を通して行っています。進路等の重要な事柄については、保護者を学校にお呼びし、教頭が英語で直接説明しています。

問 より良い共生と深い理解には、納税率向上と、行政の更なる手助けが必要ではないか。

答 **市長** 外国の方々に、本市における暮らし方、習慣、法律などについて、義務と権利の両面からご理解をいただくべく、市としても取り組んでいきます。

英語や中国語など様々な言語の母子手帳が用意されている